

第73回足立区民体育大会 新体操競技大会

第13回 あだちさくらCUP 要項

1. 日 時 令和2年4月29日（水祝） 9：30から受付（競技は1部午前、2部午後）
2. 会 場 江北地域学習センター体育館
3. 種 目

種 別	種 目	対 象	
1 部	前転の部、縄跳びの部 両種目参加	幼児、小学生の男女	
2 部	チャイルドの部	徒手・個人	小学1～4年生の女子
			小学5～中学1年生の女子
	徒手・団体	小学1～6年生の女子	
	ジュニアの部	ロープ ボール クラブ リボン から1人1～2種目	小学3年～高校1年生(早生まれ) の女子（団体は補欠含め7名）
		団体 リボン5	
	シニアの部	フープ ボール クラブ リボン から1人1～2種目	高校生以上の女子 （団体は補欠含め7名）
団体 フープ×クラブ			

チャイルドの部とジュニアの部は、兼ねる事が出来る。（個人は最大2演技まで）

4. 競技規則
 - <1部>足立区オリジナルルールを採用する
 - <2部>（公財）日本体操協会 新体操女子2019年版採点規則を採用する
 - チャイルドの部（個人）はさくらカップオリジナルルールとする
 - チャイルドの部（団体）は自由演技とし、各チーム賞を与える
5. 競技方法
 - 個人・各種目別得点により順位を決定する（ジュニア、チャイルド）
 - ・2種目の合計点により順位を決定する（シニア）
 - 団体・規定に準じて順位を決定する（ジュニア、シニア）
 - ・全チームに各賞を与える（チャイルド）
6. 参加資格 連盟会員、足立区在住者、在学者
7. 参加人数 100名
8. 参加費用
 - <1部>前転の部、縄跳びの部 700円（連盟会員450円）
 - <2部>個人 シニア、ジュニア、チャイルドの部1人1～2種目1,000円（連盟会員700円）
 - 団体 1チーム2,500円（連盟会員1,500円）
 - ※1部及び個人種目は、保険料込みの金額
 - 団体のみ出場の選手は、保険料150円/人 別途申し受けます。
9. 申込期日 3月15日（日）
10. 申込方法
 - 申込書ページより所定の申込用紙をダウンロードの上、必要事項を入力(記載)し、メールにて送信して下さい。メール連絡の出来ない方は下記に郵送またはFAXして下さい。
 - メールアドレス adachi.ku.rg.league@gmail.com
 - 郵 送 先 〒121-0064東京都足立区保木間5-8-27
 - 足立区新体操連盟 眞柄 るり子
 - TEL 080-5197-5515 FAX 03-3858-9378

11. 表彰 以下のとおりメダル・賞状・記念品及び記録証を授与します。

競技種目		メダル	賞状	記念品	記録証	
1部	前転・縄跳びの部(予選)	—	—	—	全員	
	縄跳びの部(決勝)	低学年	—	1～3位	—	予選と共用
		高学年	—	1～3位	—	予選と共用
2部	チャイルドの部・個人	1～4年生	1～3位	1～3位	—	—
		5～中1年生	1～3位	1～3位	—	—
	チャイルドの部・団体	1～6年生	—	全チーム	全チーム	—
	ジュニアの部	個人種目別	1～3位	1～3位	—	—
		団体	—	1～3位	1～3位	—
	シニアの部	個人総合	1～3位	1～3位	—	—
団体		—	1～3位	1～3位	—	

12. その他
- ①大会中事故が発生した場合、選手については保険料をご負担頂いています傷害保険を適用する事となります。それ以外の引率、観客等の事故に関しては各責任者が負うものとします。
 - ②許可証のない撮影は、禁止となります。(許可証の申請は申込時にお願ひします。)
 - ③駐車場に限りがありますので、お車でのご来場はお控え下さい。

1部 足立区オリジナルルール

競技種目	幼児			低学年	高学年
	年少	年中	年長	1～3年生	4～6年生
前転	4回	5回	6回	10回	10回
縄跳びの部(予選)	1分			2分	3分
縄跳びの部(決勝)	—			1分	2分

- ・ 幼児の部(3～6歳)、低学年の部(1～3年生)、高学年の部(4～6年生)に分かれ競技を行う。
- ・ 跳んだ数、タイムは記録証に記入される。

☆前転の部について

幼児は、気をつけの姿勢からスタート。それぞれの回数を前転し規定の線まで走る。
低学年、高学年は気をつけの姿勢からスタートし、10回前転し立って手を上げる。
それまでをタイムとする。

☆縄跳びの部について

前跳びで、跳び方は、各自自由。
止まっても、引っかかっても時間内の跳んだ回数を足して数える。
縄跳びは、新体操用ロープを使用する事。持っていない人は、当日貸し出します。

★縄跳び決勝の部について

縄跳びの部、上位者は決勝の部に進む事が出来る。
決勝の部は、低学年1分・高学年2分、二重跳びで競う。
止まっても、引っかかっても時間内の跳んだ回数を足して数える。